

予算審査特別委員会における質疑内容

令和3年度予算審査特別委員会は、3月2日から3月8日の間に開会され、各会計にわたる審議を行った結果、賛成多数で原案を可決しました。なお、若林しげる議長、議員選出監査委員の川北直人議員、予算審査特別委員会委員長に就任した中嶋雅樹議員、そして星野博議員は質問を行っておりません。

総括質疑

榎本雄一 令和3年度の区政の重要課題について
 コロナ対策としてのワクチン接種と、オリンピック・パラリンピック東京大会の開催について区長の基本的な考え方は。

答弁▶**山崎区長**
 地元医師会の協力も得て、迅速かつ安全な接種を目指す。東京大会は区として全力で取り組み、無観客ではなく、子ども達だけでも観戦できることが望ましい。

榎本雄一 令和3年度当初予算について
 コロナ禍の影響による歳入減の見通しは。今後の歳入環境の推移によっては長期計画（令和2～11年）の再度の見直しの必要性があるのでは。

答弁▶**財政課長**
 一人当たりの納税額は減るものの、納税義務者数の増加により微減に留まる見込み。長期計画については歳入状況を精査しつつ見直しの可否を図りたい。

歳入

堀川幸志 特別区民税について
 区民税について、現年度分の予算額が497億円余、前年度と比較して約7千万円の減額となっているが、その要因と見直しについて。

答弁▶**財政課長**
 新型コロナにより、一人当たり税額の減少が納税義務者数の増による増加分を上回るとの見込み、今後の見直しは厳しい財政環境が続くと認識している。

入

堀川幸志 使用料等の特別措置の延長について
 使用料の改定は、本来、昨年の利用分から新料金が適用されることになっている。コロナ禍の影響で据え置いているが延長にあたっての検討状況は。

答弁▶**財政課長**
 当初予算編成と並行し、感染症の流行状況、区民サービスへの影響、施設利用者の方などを基に、庁内に設置している使用料等検討委員会で検討した。

議会・総務費

佐藤信夫 防災対策について
 東日本大震災から10年。本区でも風化させぬ・風評被害の払拭を念頭に「備えよ常に」を合言葉にソフト・ハード両面からの防災・減災の取り組みは。

答弁▶**防災課長**
 区内の200名を超える避難者の支援、岩手・福島県へ職員を派遣。区世帯へ洪水ハザードマップや防災ラジオを提供し防災の士気高揚を図っている。

米沢和裕 避難所運営について
 コロナ禍で災害が発生した場合での避難所運営の対応は。また避難が長期化した場合の防犯対策として民間警備会社と協定を結ぶべきではないか。

答弁▶**防災課長**
 感染予防のための資機材の備蓄を進めている他、新たなマニュアルを作成した。費用負担の問題もあるが、本区の研究課題として検討していく。

金子ひさし 区政発信について
 情報発信力強化のため、スマートニュースの導入については評価する。同様の観点から本区のLINE公式アカウント開設の是非を問う。

答弁▶**広報広聴課長**
 幅広い年齢層への情報発信においてLINEの有効性は認めている。予算面やどういった機能を付与するか、検討を進め、実現できるよう努める。

民生費

山本香代子 ひとり暮らし等高齢者世帯調査について
 今年度、調査方法の変更によって、ひとり暮らし世帯のみ戸別訪問調査その他、半数近くの世帯が郵送調査となるが、未回答者の実態を把握するための対応は。

答弁▶**長寿応援課長**
 未回答者の方には、行政情報一覧を郵送するとともに保護課や長寿サポートセンター等、庁内で連携し訪問及び電話相談など迅速に対応できるようにしたい。

おおよね匠 コロナ禍の民生・児童委員について
 コロナ禍で、老人の孤立や児童虐待の相談が増え、より一層の大切さの認識と豊洲地区委員の慢性的な充足率不足53.3%への募集の対策を急ぐべきでは。

答弁▶**福祉課長**
 現在の民生・児童委員の職務内容は多岐であり、その役割は極めて重要である。負担を軽減し、また当該地区の会長が、新委員を推薦可能な方針へ改正を図る。

衛生・産業経済費

釘先美彦 完全リサイクル廃棄物である代替素材の活用について
 大量に廃棄される植物系残渣の有効活用で生まれた完全植物性・分解性の「プラントファイバーセラミック」を率先して活用することについて伺う。

答弁▶**温暖化対策課長**
 チーム江東・環境配慮推進計画で、生分解性プラスチック使用を進めており、実務者レベルで行う環境推進リーダー会議で環境負荷の軽減を周知する。

にしがき誠 タバコ対策について
 私から過去3回に渡り本会議・予算委員会で対策の強化を求めてきている。一昨年の本会議で求めていた区立公園の禁煙化について、今後どう進めるのか。

答弁▶**河川公園課長**
 庁内の「たばこに関する検討委員会」で検討を進めており、令和3年度中に条例改正を実施して早期に禁煙化するよう目指していきたい。

重松佳幸 コロナ後を見据えた観光施策について
 観光の入り口である「誘客」と満足度を高める「おもてなし」が重要であり、観光PRの充実と深川シャトルの観光地や主要駅との接続を検討すべきでは。

答弁▶**文化観光課長・江東区観光協会事務局長**
 従前のPRに加え、多言語情報サイト「Guidoor」導入を進めている。深川シャトルの延伸は必要だが、検討の結果、有効であるが採算性などの理由で困難である。

土木費

山本香代子 ワンルームマンションについて
 建設前に交わした町会との約束がマンション業者の相次ぐ変更により反故にされ希薄化が進んでいる。良好な地域関係を築くために行政の協力を求める。

答弁▶**住宅課長**
 今年度実施するマンション実態調査アンケートで地域の意見を把握するとともに町会と事業者との約束事の調整等、今後検討していきたいと考えている。

おおよね匠 地下鉄8号線（豊洲～東陽町～住吉）について
 コロナ禍ではあるが着手へいつGOサインが出るのか。東京メトロの役割と株式売却、枝川・塩浜駅、1560億円の整備財源は。今後期待される臨海地下鉄については。

答弁▶**地下鉄8号線担当課長**
 国交省の交政審の7月答申に期待し、今後も8号線延伸実現に注力する。国の補助金と都の準備基金等が充てられる。新駅は賑わいの拠点駅として期待する。

釘先美彦 総合的な学習で防災教育の推進と学習の発表について
 東日本大震災の10年目に改めて防災教育の必要性を考え、改善された避難所運営の環境やSNS活用の学習に取組み、地域と共有した発表について伺う。

答弁▶**指導室長**
 総合防災訓練を通して避難方法を学び、防災教育と関連を図り意識を高める。地域防災の取組みを学び、自分たちができることをテーマにした学習を進める。

にしがき誠 区立幼稚園3歳児保育の拡大を
 令和2年度から2園で開始した3歳児保育は全区的に等しく受けられるべき公教育であり、今後地域の偏りなくバランスに配慮しながら拡大すべきでは。

答弁▶**学務課長**
 3歳児保育についてはニーズが高いことを踏まえて、待機児童数や幼児人口の動向等を勘案し、令和4年度の園児募集までに早急に検討を進めていきたい。

重松佳幸 教員を支える体制について
 教員がICT化へ確実に対応するため、具体的な支援策と目標の設定が不可欠だが現状は。また、スタンダード講師の能力別報酬の導入に向けては。

答弁▶**指導室長**
 教材を作成する力や子どもに活力させる力等に焦点をあて支援策と目標を検討する。必要な人員数は確保しつつ能力別報酬により予算全体は減額となった。

金子ひさし 小中学校のGIGAスクール構想の進捗と今後について
 パイロット校での先行導入を経て4月より本格実施に至ることは評価する。保護者、教員へのより深い説明を要望、また今後のICT教育の目標を伺う。

答弁▶**指導室長**
 引き続き保護者、教員が深く理解できるよう情報発信、研修を行う。また対面授業とオンライン学習の活用で授業のハイブリッド化を進める。

介護保険会計

米沢和裕 介護保険制度及び地域支援事業について
 介護保険制度が創設されて20年が経つが、見えてきた課題と対応について伺う。地域包括ケアシステムのこれまでの取組みと今後の取組みを伺う。

答弁▶**介護保険課長・地域ケア推進課長**
 財源が問題。基金を最大限活用し低廉なものとなるよう努める。地域における基盤整備と長寿サポートセンターを核とした連携強化を図る。

TOKYO2020

オリンピック・パラリンピックを
成功させよう!

詳しい内容は、区議会インターネット中継をご覧ください。

<https://koto-city.stream.jfit.co.jp>